

10-2 沖縄地方とその周辺の地震活動（2005年11月～2006年4月）

Seismic Activity in and around Okinawa District (November 2005 - April 2006)

気象庁・沖縄気象台

Okinawa District Meteorological Observatory, JMA

今期間、沖縄地方とその周辺で M4.0 以上の地震は 87 回、M5.0 以上は 6 回、M6.0 以上は 2 回発生した。このうち最大の地震は、国外であるが、2006 年 4 月 1 日に台湾付近で発生した M6.4 であった。2005 年 11 月～2006 年 4 月の M4.0 以上の震央分布図を第 1 図に示す。

主な地震活動は以下のとおりである。

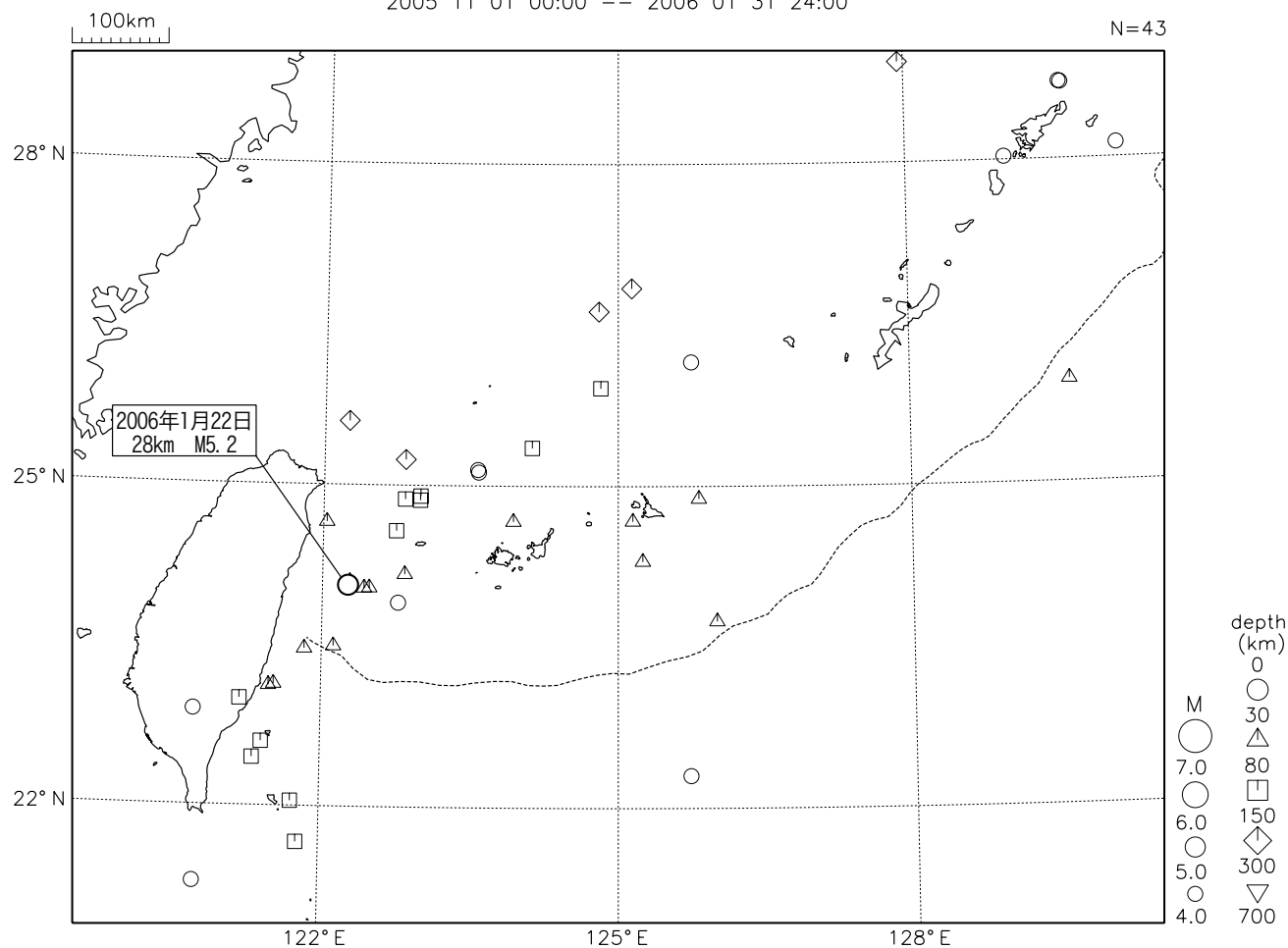
(1) 台湾付近の地震活動（M6.4，日本国内で震度 1 以上の観測なし，第 2 図）

2006 年 4 月 1 日 19 時 02 分に台湾付近で M6.4（日本国内で震度 1 以上の観測なし），16 日 07 時 40 分に M6.0 の地震（日本国内で最大震度 1）が発生した。M6.4 の地震の発震機構（ハーバード大学による CMT 解）は、北北西—南南東方向に圧力軸を持つ型であった。この地震により台湾の台東（タイトン）で負傷者 42 名の被害があった(USGS による)。

今回の地震の震央付近は、2004 年 5 月 19 日に M6.1 の地震が発生するなど、クラスタ状の地震活動が見られるところである。

沖縄地方とその周辺の地震活動(2005年11月~2006年1月、 $M \geq 4.0$)

2005 11 01 00:00 -- 2006 01 31 24:00



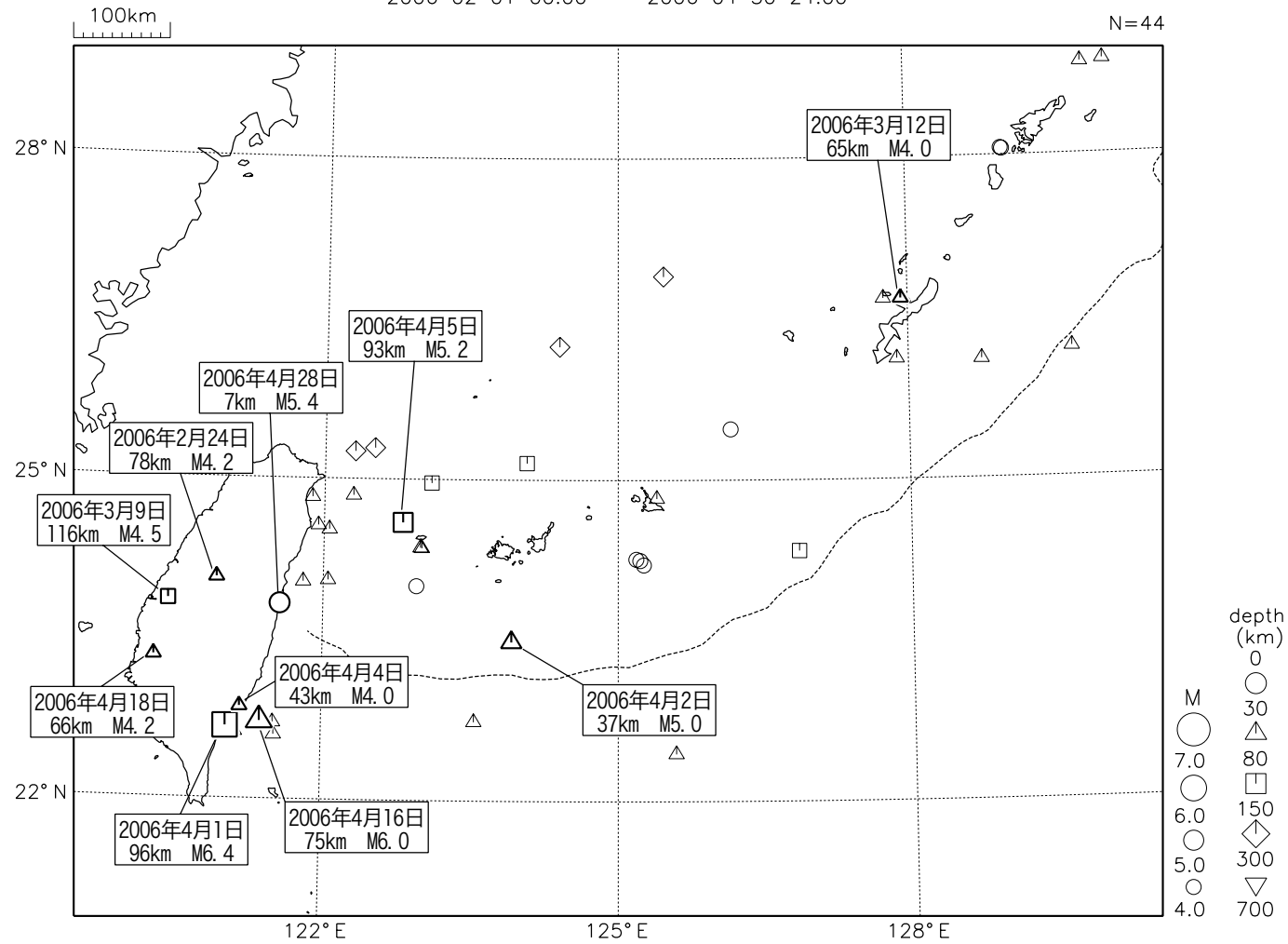
図中の吹き出しは、陸域 $M4.0$ 以上・海域 $M5.0$ 以上

第1図 (a) 沖縄地方とその周辺の地震活動 (2005年11月-2006年1月, $M \geq 4.0$, 深さ ≤ 700 km)

Fig.1(a) Seismic Activity in and around Okinawa district (November 2005- January 2006, $M \geq 4.0$, depth ≤ 700 km).

沖縄地方とその周辺の地震活動 (2006年2月~4月、 $M \geq 4.0$)

2006 02 01 00:00 -- 2006 04 30 24:00

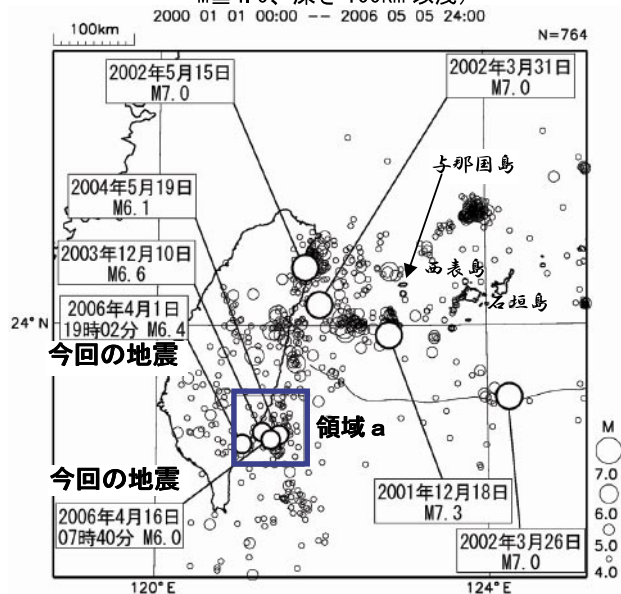


第1図 (b) つづき (2006年2月-2006年4月, $M \geq 4.0$, 深さ ≤ 700 km)

Fig.1(b) continued (February-April 2006, $M \geq 4.0$, depth ≤ 700 km).

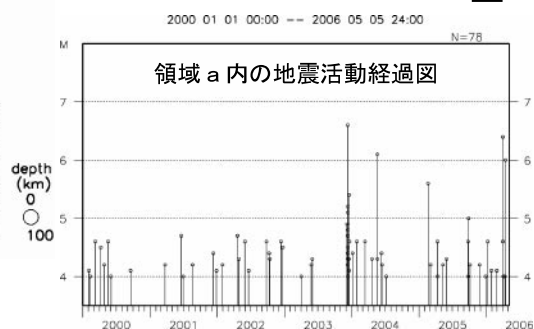
4月1日、16日 台湾付近の地震

A 震央分布図 (2000年1月1日~2006年5月5日、 $M \geq 4.0$ 、深さ100km以浅)



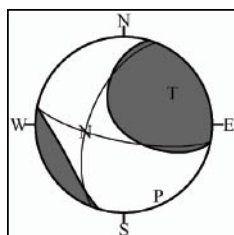
2006年4月1日19時02分に台湾付近でM6.4 (日本国内で震度1以上の観測なし)、16日07時40分にM6.0の地震(日本国内で最大震度1)が発生した。M6.4の地震の発震機構(ハーバード大学によるCMT解)は、北北西-南南東方向に圧力軸を持つ型であった。この地震により台湾の台東(タイトン)で負傷者42名の被害があった(USGSによる)。

今回の地震の震央付近(領域a)は、2004年5月19日にM6.1の地震が発生するなど、クラスタ状の地震活動が見られるところである。(A)

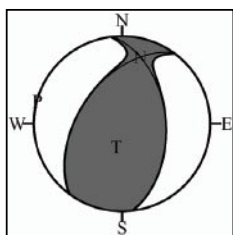


ハーバード大学によるCMT解

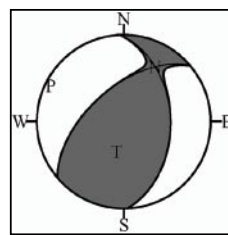
今回の地震(4月1日)



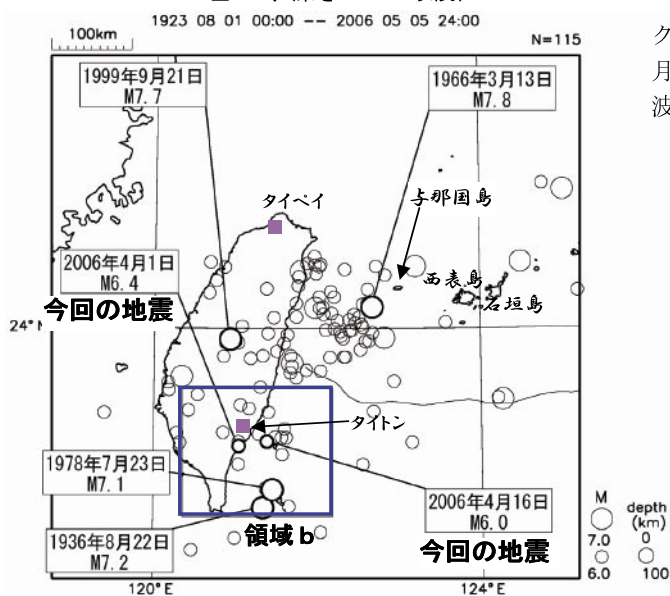
今回の地震(4月16日)



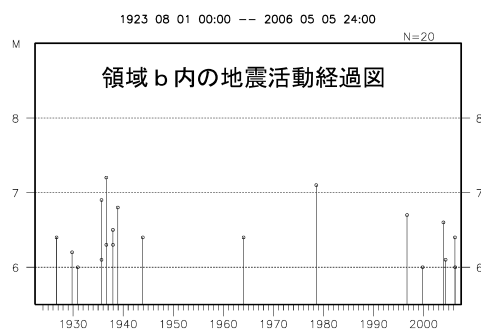
2004年5月19日の地震



B 震央分布図 (1923年8月1日~2006年5月5日、 $M \geq 6.0$ 、深さ100km以浅)



今回の地震の周辺(領域b)では、M6~7クラスの地震が時折発生しており、1978年7月23日のM7.1の地震では石垣島で微弱な津波を観測している。(B)



第2図 台湾付近の地震活動

Fig.2 Seismic activity in and around Taiwan.